

令和6年10月1日 開設

# 伊達地方在宅医療・ 介護連携支援センターの 取り組み

令和7年2月19日

一般社団法人 伊達医師会  
伊達地方在宅医療・介護連携支援センター

相談員 齋藤雅輝

# 報告内容

---

1. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの紹介
2. 伊達地方の現状について
3. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの活動報告①・②
4. 今後に向けて

# 報告内容

---

1. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの紹介
2. 伊達地方の現状について
3. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの活動報告①・②
4. 今後に向けて

# 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの紹介

令和6年10月1日付で伊達医師会内へ開設



## 伊達地方在宅医療・介護連携支援センター



## 人員体制

■センター長 1名（医師/非常勤）

志賀 隆（しが ゆたか）先生

■相談員 2名（常勤/令和6年4月1日～）

本多 文子（ほんだ ふみこ）看護師

齋藤 雅輝（さいとうまさき）主任介護支援専門員

# 愛称・ロゴマーク



## 愛称は選考協議の末、7月5日に決定

- 募集期間 約1か月間 (令和6年5月14日～6月14日)
- 対象者 伊達地方における医療・介護専門職・行政職員
- 応募数 40件

伊達地方の共通産物である「桃」をイメージ  
愛称を中央に配置し、1市3町名を入れることで事業の一体感を表現

# 報告内容

---

1. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの紹介
2. 伊達地方の現状について
3. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの活動報告
4. 今後に向けて

# 伊達地方の現状について

## 伊達地方の概要



	伊達市	桑折町	国見町	川俣町
世帯数	21,577	4,262	3,083	4,652
総人口	<b>54,767人</b>	<b>10,817人</b>	<b>7,888人</b>	<b>10,862人</b>
高齢者数	20,784人	4,173人	3,505人	4,925人
高齢化率	38.1%	38.6%	44.4%	45.9%

	国	福島県
総人口	1億2,435万人	173万8,228人
高齢者数	3,623万人	57万7,457人
高齢化率	29.1%	33.9%

(令和7年1月1日時点)  
福島県現住人口調査月報より一部抜粋

国の統計のみ総務省「人口推計」より一部抜粋 (令和5年10月1日時点)

# 報告内容

---

1. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの紹介
2. 伊達地方の現状について
3. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの活動報告①・②
4. 今後に向けて

# 活動報告①（令和6年4月～9月）

## 開設に向け、準備期間中に行ったさまざまな活動

### ■会議

行政・伊達医師会



- ・開設準備担当者会議
- ・開所式、記念講演会
- ・センター内会議（センター長）等

### ■関係者へ挨拶訪問

対面での挨拶



- ・地域の医療機関：4件、診療所：43件
- ・地域包括支援センター：7件
- ・居宅介護支援事業所：34件
- ・訪問看護事業所：13件、他介護事業所：数件

### ■ホームページ制作

関係事業所へ掲載依頼



- ・制作会社の選定
- ・制作作業（情報収集、入力等）

### ■近隣センターへ訪問

その節はありがとうございました



- ・福島市在宅医療・介護連携支援センター様
- ・須賀川市在宅医療・介護拠点センター様
- ・郡山市在宅医療・介護連携支援センター様

# 活動報告②（令和6年10月～現在）

10月1日 開所式



愛称決定 授賞式

# 活動報告②（令和6年10月～現在）

## 10月2日 開所記念講演会



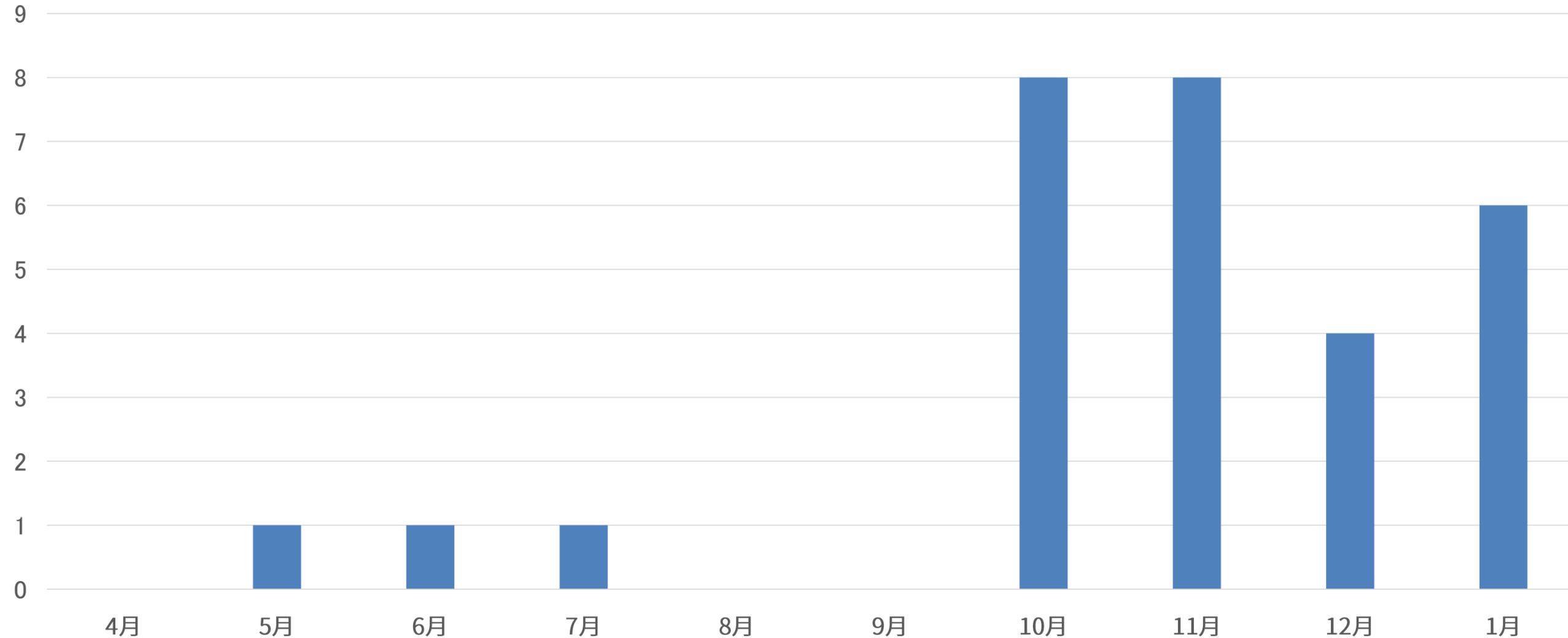
## 第1部 川越正平先生 基調講演



## 第2部 シンポジウム

# 活動報告②（令和6年10月～令和7年1月）

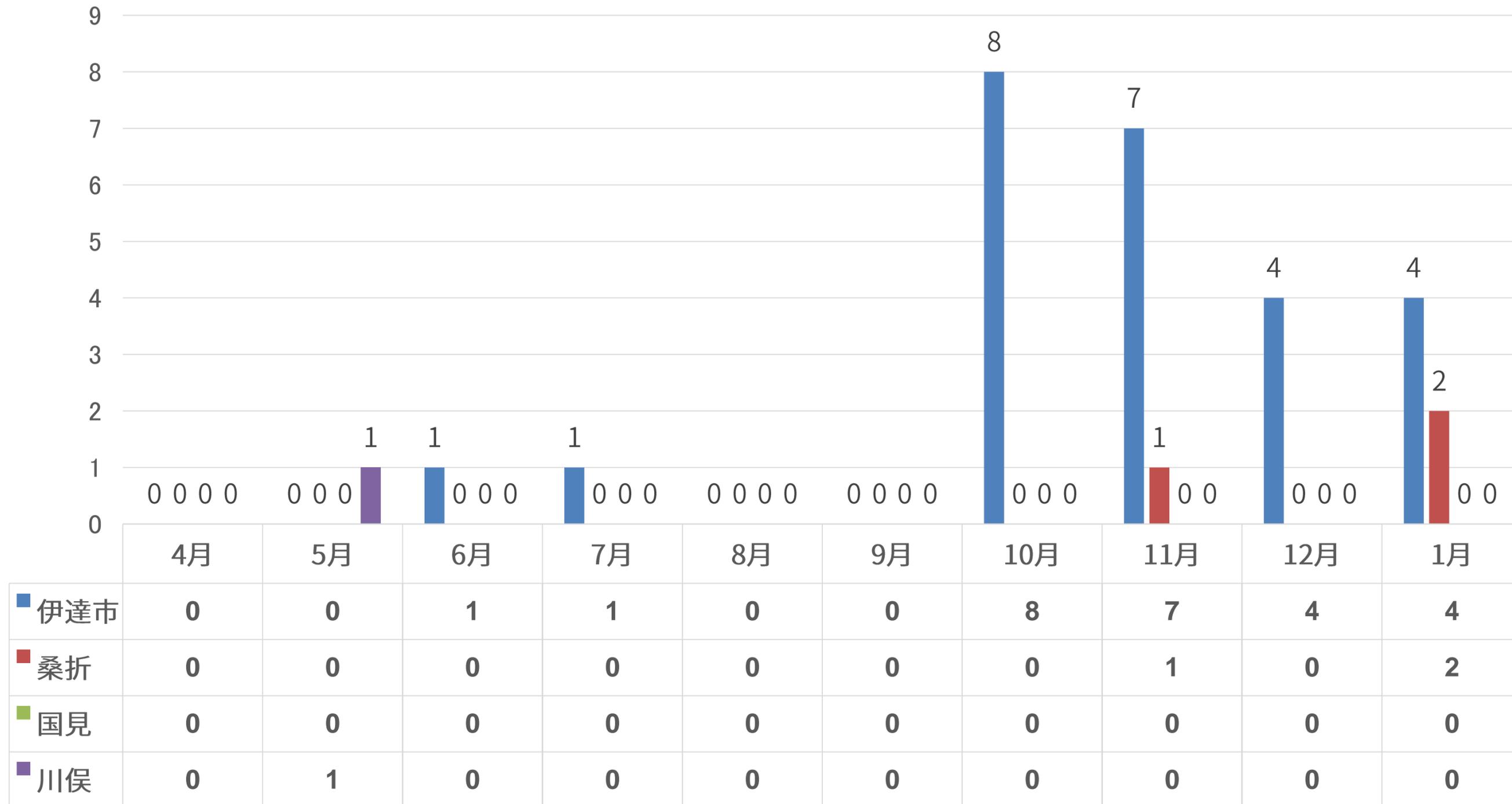
## 在宅医療・介護連携に関する相談受付（件数）



伊達地方 実相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
26件	0	1	1	1	0	0	8	8	4	6

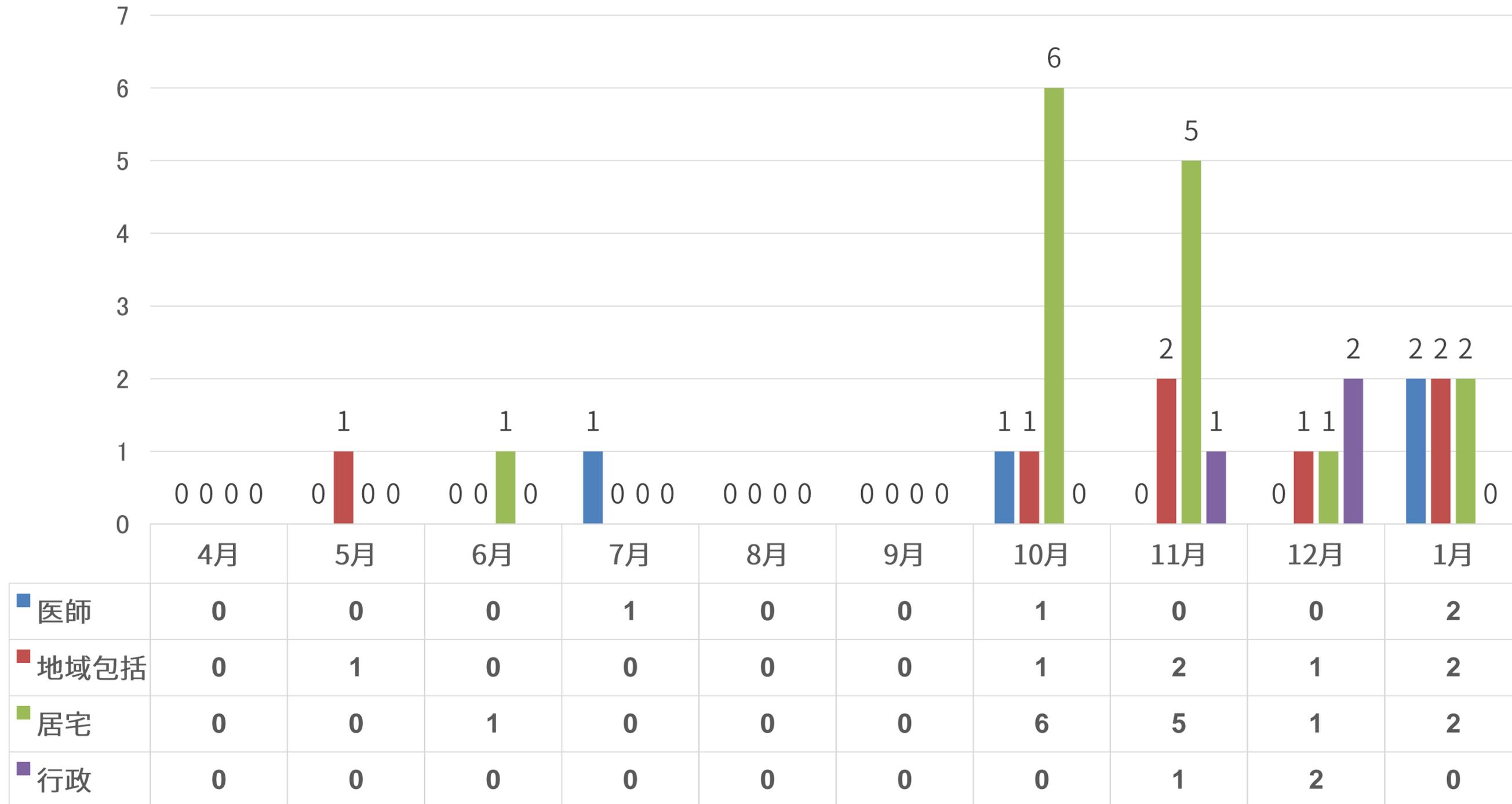
# 活動報告②（令和6年10月～令和7年1月）

## 在宅医療・介護連携に関する相談受付（地域別）



# 活動報告②（令和6年10月～令和7年1月）

## 在宅医療・介護連携に関する相談受付（職種別）



# 活動報告②（令和6年10月～令和7年1月）

## 事業内容の発信、地域課題に繋がる意見抽出

	会議名（主催）・参加職種	内容	参加人数
1	梁川地域連絡会（梁川地域包括支援センター） 参加職種：地域包括、居宅ケアマネ、介護事業所	内容：①伊達地方在宅医療・介護連携支援センターについて ②自地域において医療・介護連携での困りごと（GW） 講師：伊達地方在宅医療・介護連携支援センター	26名
2	桑折町地域ネットワーク会議（桑折町地域包括支援センター） 参加職種：地域包括、居宅ケアマネ、介護事業所、行政職員、薬剤師	内容：①伊達地方在宅医療・介護連携支援センターについて ②自地域において医療・介護連携での困りごと（GW） 講師：伊達地方在宅医療・介護連携支援センター	37名
3	済生会川俣病院相談員部会（済生会川俣病院） 参加職種：病院MSW、地域包括、居宅ケアマネ、介護事業所	内容：①伊達地方在宅医療・介護連携支援センターについて ②質疑・応答、意見交換 講師：伊達地方在宅医療・介護連携支援センター	8名
4	伊達市包括管理者会議（伊達市） 参加職種：地域包括管理者、行政関係者	内容：①伊達地方在宅医療・介護連携支援センターについて	13名
5	県北支部包括方部会（伊達地方の地域包括支援センター） 参加職種：地域包括職員（保健師、看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員等）	内容：①伊達地方在宅医療・介護連携支援センターについて ②医療・介護連携で上手く行っていること、こうなったら良いなと感じていること（GW） 講師：伊達地方在宅医療・介護連携支援センター	17名

# 活動報告②（令和6年10月～令和7年1月）

## 事業内容の発信、地域課題に繋がる意見抽出

	主催	内容	参加人数
6	伊達介護支援専門員協会 参加職種：伊達地方 居宅ケアマネ	内容：①伊達地方在宅医療・介護連携支援センターについて ②医療・介護連携で上手く行っていること、こうなったら 良いなと感じていること（GW） 講師：伊達地方在宅医療・介護連携支援センター	32名

（GW…グループワークの略）



# 事業項目別 取り組み内容

事業項目	内容	取り組み
ア) 地域の医療・介護の資源把握 ※令和6年6月～動き出し	①伊達地方医療機関、診療所、介護事業所の情報収集 ②ホームページ開設・更新	①医療機関、診療所等への訪問（計:100件） ②掲載内容の確認、掲載同意書取り交わし
イ) 在宅医療・介護連携の課題抽出	③関係機関への会議参加 （地域の現状把握、伊達さぼ事業内容の紹介含）	③伊達ネットワーク委員会、地域包括支援センター、自立支援型地域ケア会議等（延べ：41件）
ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	④県北医療圏退院調整ルール運用の現状把握・課題抽出	④県北保健福祉事務所で開催される事前会議への出席 令和7年度から伊達地方内におけるケアマネアンケート集計は伊達さぼで実施していく予定
エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援	⑤県北医療圏退院調整ルール運用検証・評価 地域へ向けたICT活用の推進	⑤評価会議等への参加により連携ツールの運用状況把握 伊達ネットワーク委員会での研修会実施（令和6年5月）
オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援	⑥相談窓口の設置、対応 （電話、面接、訪問）	⑥実相談件数：26件
カ) 医療・介護関係者の研修	⑦伊達ネットワーク委員会で企画する研修会の事務局業務	⑦一連の研修企画に関わる準備～当日の運営サポート （オンライン開催：講師依頼、司会、Web配信設定等が主）
キ) 地域住民への普及啓発	⑧一般住民へ伊達さぼの役割について説明	⑧伊達地方内の一部地域（伊達市保原町、伊達町）における地域サロン活動へ参加
ク) 関係市町村の連携	⑨伊達さぼ定例会の開催（月1回）	⑨定期的に各行政、医師会、伊達さぼによる会議を実施

# 報告内容

---

1. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの紹介
2. 伊達地方の現状について
3. 伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの活動報告
4. 今後に向けて

# 今後に向けて

## 2024年度で実感した課題、来年度にどう繋げていくか

### 課題

- 医療と介護関係者の対面機会が少ない
- 伊達地方における県北圏域退院調整ルール運用、理解等の現状
- 医療と介護をつなぐ連携ツールの普及啓発
- ACPに関する情報に触れる機会が少ない



出来るところからひとつずつ取り組んでいく

### 今後の取り組み

- 在宅医療に携わっている医師を交えた多職種交流機会の提供
- 県北圏域退院調整ルールに関する地域意見の把握（運用等に関する現状が見えてくる）
- 「わたしのカルテ」を広く普及していくための準備をしていく（各行政との会議等含め）
- ACPを自分事として実感してもらう機会を提供する（もしバナゲームを活用）

4つの場面（日常の療養支援・入退院支援・急変時の対応・看取り）ごとに、地域の目指すべき姿の設定

# わたしのカルテとは

伊達市在住の後期高齢者医療受給者証送付と併せて住民へ配布  
 (他、地域包括や居宅介護支援事業所でも希望者へ)



**伊達市「だてな暮らし」を目指すわたしのカルテ**

**【活用方法】**

このカルテは本人、家族、医療機関、介護事業所、行政機関等が必要な情報を効果的に共有することで、よりよい医療と介護サービスの提供を目指すものです。

体調や病状が変わっても自分らしい暮らし「だてな暮らし」を続けることができるように本人を中心とした、家族、関係者の協力体制をつくります。

聞きたいことや不安に思うこと等があれば、いつでも医療機関、介護事業所、行政機関等にご相談ください。

**【個人情報に関する同意】**

私は上記のカルテの目的を理解し、関係する機関等で、記載されている個人情報を共有して使用することに同意します。

\_\_\_\_\_年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

フリガナ	_____		
氏名	_____		
性別	男・女	血液型	A・AB・B・O型
生年月日	T・S・H	年	月 日
住所	〒 _____		
自宅	_____	_____	_____
携帯	_____	_____	_____

**緊急時の連絡先**

① 氏名	(続柄)	)	自宅	-	-
			携帯	-	-
② 氏名	(続柄)	)	自宅	-	-
			携帯	-	-
③ 氏名	(続柄)	)	自宅	-	-
			携帯	-	-
④ 氏名	(続柄)	)	自宅	-	-
			携帯	-	-
⑤ 氏名	(続柄)	)	自宅	-	-
			携帯	-	-



ご清聴ありがとうございました。